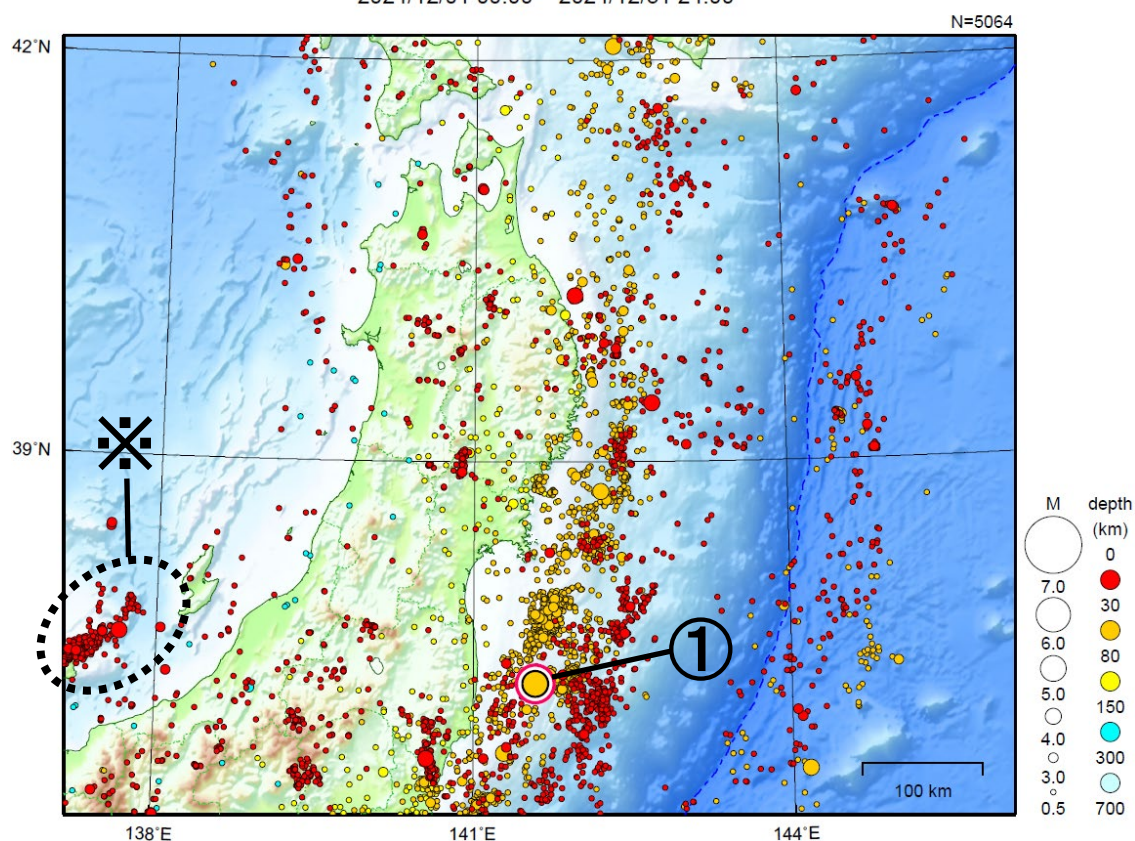


東北地方

2024/12/01 00:00 ~ 2024/12/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

① 12月28日に福島県沖で M5.3 の地震（最大震度4）が発生した。

※で示した地震については関東・中部地方の資料を参照。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

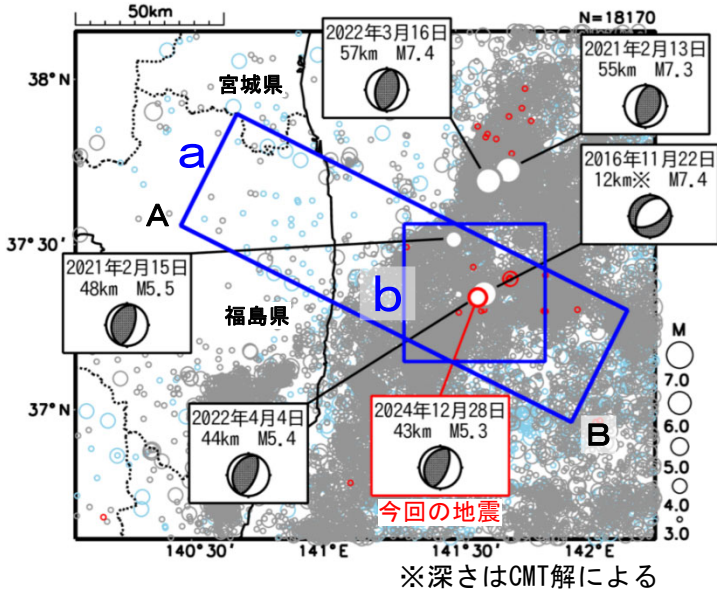
気象庁・文部科学省

12月28日 福島県沖の地震

震央分布図

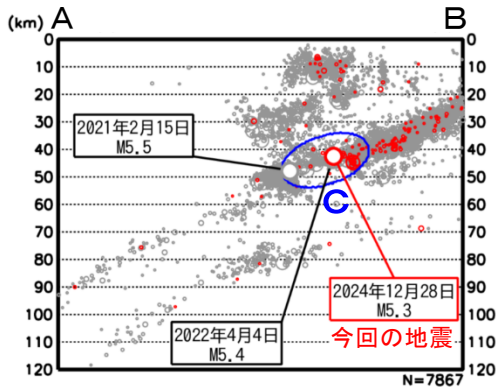
(1997年10月1日～2024年12月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)

○ 1997年10月1日～2011年2月28日 ○ 2011年3月1日～2024年11月30日
● 2024年12月1日以降～
図中の発震機構はCMT解を示す



領域a内の断面図 (A-B投影、

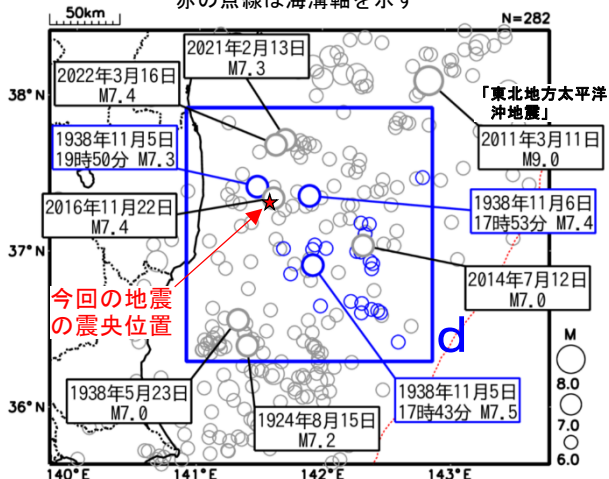
2020年9月1日～2024年12月31日、 $M \geq 1.5$)



震央分布図

(1919年1月1日～2024年12月31日、
深さ0～140km、 $M \geq 6.0$)

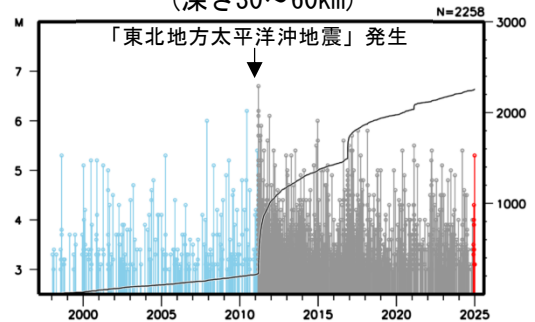
○: 1938年11月1日～1938年11月30日
○: 上記以外の期間
赤の点線は海溝軸を示す



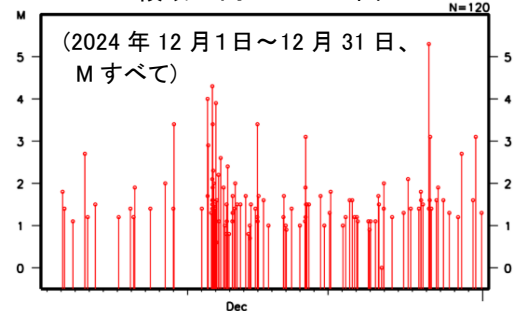
2024年12月28日04時10分に福島県沖の深さ43kmで $M 5.3$ の地震 (最大震度4) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近 (領域b) では、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) の発生前は $M 5.0$ 以上の地震がしばしば発生していた。「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震の発生数が増加し、 $M 5.0$ 以上の地震が度々発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図 (深さ30～60km)



領域c内のM-T図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域d) では、 $M 7.0$ 以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分には $M 7.5$ の地震 (最大震度5) が発生し、宮城県花巻で113cm (全振幅) の津波を観測した。この地震の後、同年11月30日までに $M 6.0$ 以上の地震回数が増加するなど、福島県沖で地震活動が活発となった。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域d内のM-T図

